

# 感染症の登園基準

愛光園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。登園に際しては、以下の配慮をお願いします。

- ①園内で感染症発症や流行につながらないこと
- ②子どもの健康（身体）状態が愛光園での集団生活に適応できる状態に回復していること

## 1：医師に記入してもらう意見書（診断書）が必要な感染症

病名	症状	感染しやすい期間	登園の目安	予防注射の有無	再発の有無
新型コロナウイルス	発熱や咳、鼻水、のどの痛み、倦怠感など	発症2日前から発症後1週間～10日程	(症状あり) 発症した後5日経過していて、なおかつ症状が落ち着き1日経過している (症状なし) 陽性判明日を0日として、その後5日経過している	あり (任意接種)	あり
麻疹(はしか)	鼻水・咳などの風邪症状のあとに、口の中に斑点・全身に発疹、38℃以上の高熱	発症1日目から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること	あり (定期接種)	なし
風しん	熱、リンパ節(首、耳の後ろ)の腫れ、発疹(顔からはじまり、体から手足に広がる)	発疹出現前後の1週間	発疹が消失していること	あり (定期接種)	まれにあり
水痘(水ぼうそう)	熱、発疹が全身にできる(顔や口にもでることあり)。それが水泡になる	発疹出現の1～2日前からかさぶた形成まで	すべての発疹がかさぶたになるまで	あり (定期接種)	なし (帯状疱疹として再発する事あり)
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	熱、耳の下、頬の後ろ側や顎の下が腫れる	発症3日前から腫れが起こった4日後	腫れが起こってから5日を経過しており、全身状態が良好になるまで	あり (任意接種)	まれにあり
結核	長い咳症状、体重が減る、食欲が落ちる		医師より感染の恐れがないと認められるまで	あり (定期接種)	高齢になってから再発することがある
アデノウイルス感染症(咽頭結膜熱〔プール熱〕)	のどの炎症、目の充血やかゆみ(結膜炎)、39～40度の高熱	熱、目の充血などが出現した数日	症状(発熱・眼の充血など)が消え、2日経過していること	なし	あり
流行性角結膜炎(はやり目)	目やに、目の充血	症状が出現した数日	結膜炎の症状が無くなってから	なし	あり
百日咳	かぜ症状があり、次第に咳だけ強くなり、特有の咳が続くようになる(コンコン乾いた咳の後、ヒューヒューという咳をする)	抗生薬を服用しない場合は、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳がなくなるまで、または5日間の適切な抗生物質の治療を完了するまで	あり (定期接種)	なし
腸管出血性大腸菌感染症(O-157、O-26、O-111等)	激しい腹痛、回数が多い下痢、血の混じった便		医師より感染の恐れがないと認められるまで 2日間あけて連続2回の検便により菌がいないことが確認されたこと、かつ全身状態が良好であること	なし	あり
急性出血性結膜炎	目の痛みや充血、目からの出血、熱、咳		医師より感染の恐れがないと認められるまで	なし	あり
髄膜炎細菌性髄膜炎	高熱や関節の痛み、頭痛や吐き気、首が動かしくくなる		医師より感染の恐れがないと認められるまで	あり (定期接種)	り

2：医師の診察を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症（インフルエンザのみ、専用の登園届になります。）

病名	症状	感染しやすい期間	登園の目安	予防注射の有無	再発の有無
※インフルエンザ	突然の高熱、のどの痛み、頭痛、咳、鼻水などの強いかぜ症状	症状がある期間	発症した後5日経過し、かつ熱が下がって3日経過していること	あり (任意接種)	あり
溶連菌感染症	のどの痛み、熱、いちご舌（舌が赤くぶつぶつした状態になる）	適切な抗菌薬を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間を経過していること	なし	あり
マイコプラズマ肺炎	かぜ症状、コンコンという咳（3～4週間続く時もある）	適切な抗菌薬を開始する前と、開始後数日間	熱や激しい咳が治まっていること	なし	あり
手足口病	熱、水疱・潰瘍が手、足、口にできる	水疱や潰瘍がでた数日間	熱が無く、口の中の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること	なし	あり
伝染性紅斑（りんご病）	かぜ症状の後、頬が赤くなったり、レースや網目のような赤みが体こみられる	かぜ症状が出てから発赤がみられるまで	全身状態が良いこと	なし	あり（感染してしばらくは、お風呂や日光の刺激で再発する事がある）
ウイルス性胃腸炎（感染性胃腸炎） （例：ノロウイルス、ロタウイルス）	下痢、嘔吐、熱など ロタウイルスは、白い便がでる	症状のある間と、症状がきえて1週間（量は少ないが便からは数週間ウイルスがでている）	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること	あり（ロタのみ） (定期接種)	あり
ヘルペシギーナ	高熱、のどの痛み、のどの奥（のどちんこ）に水疱や潰瘍ができる	急性期の数日間（便の中には1か月ほどウイルスがでている）	熱や口の中の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること	なし	あり
RSウイルス感染症	発熱、咳、鼻水、喘鳴（ゼーゼーやヒューヒュー）	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	あり（保険適応は限りがある）	あり
帯状疱疹	体に水疱が帯状になってでる、痛み、かゆみ	水疱を形成している間	すべての発しんがかさぶたになるまで	なし	あり
突発性発疹	38度以上の熱が3～4日ほど続き、解熱後に全身に赤く小さな発疹がでる		解熱し機嫌がよく全身状態がよいこと	なし	あり

3：場合によっては医師の診断や治療が必要な感染症

病名	症状	感染しやすい期間	登園の目安	予防注射の有無	再発の有無
伝染性膿痂疹（とびひ）	あせもや虫刺されなど、かいた傷に菌が入りただれたり水疱ができる。また、それが広がっていく。	浸潤（水っぼい）な発疹がある間	発疹が乾燥しているか、湿潤部位がガーゼで覆える程度のものであること	なし	あり
伝染性軟属腫（みずいぼ）	手足や体に肌色のブツブツが出来ると		かき壊し傷から、浸出液が出ているときはガーゼ等で覆うこと	なし	あり
頭じらみ症	かゆみ	発症から駆除開始し数日間	駆除を開始していること	なし	あり

意見書・登園届は、事務室前の書類ケースに準備しています。必要時、お取りください。

<体調不良時の対応について>いずれも、こども家庭庁「保育所における感染症対策ガイドライン」によります。

○発熱した時：24時間以内に38℃以上の発熱がある場合や、37.5℃以上の発熱があり機嫌が悪い・食欲が無い・水分が摂れないなどの全身状態が不良である時は、登園を控えるのが望ましいという目安があります。

○嘔吐や下痢：24時間の中で2回以上嘔吐・下痢があった場合は、登園を控えるのが望ましい」という登園の目安があります。

◎病後児保育室は、主治医の判断により感染症であっても利用が可能です。

2023/12/06